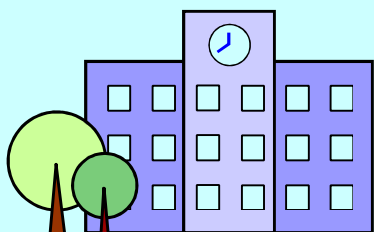
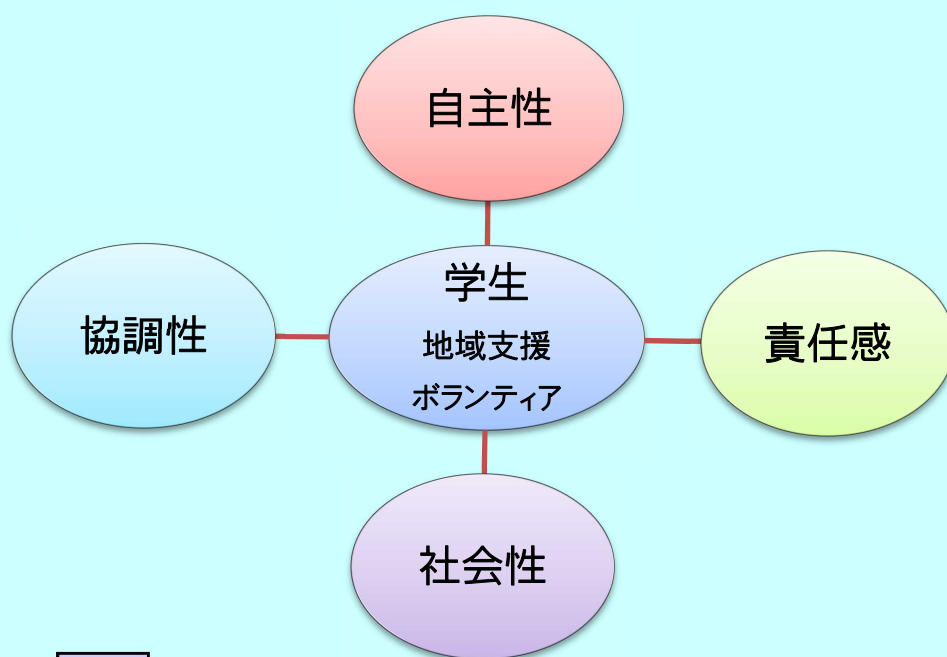


地域支援 ボランティアの手引き Q&A

地域支援ボランティアで、人間力を高めよう！



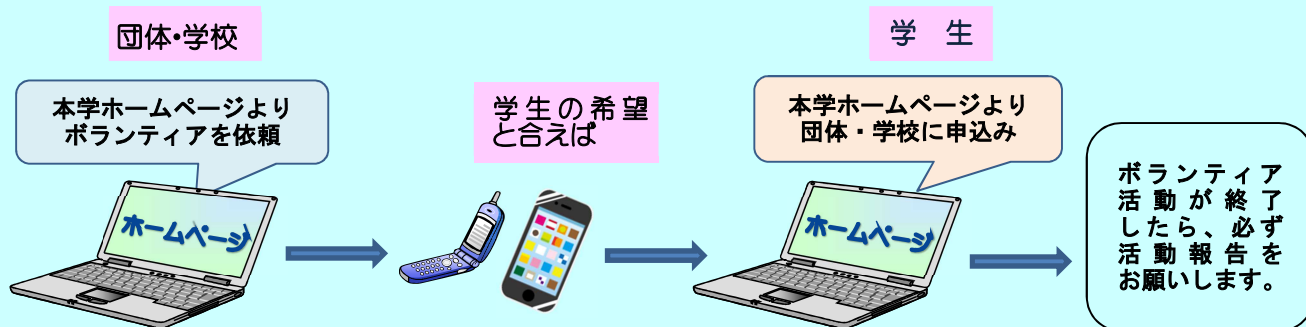
福岡教育大学学生ボランティア活動運営委員会



イメージキャラクター
フッキー

Q.1 学校支援ボランティア活動の申込みから活動報告までの流れは？

A.1 ボランティア活動に参加する際は、インターネットを活用したシステム「ボランティアサポートシステム（FUEVSS）」から申込みを行うとともに、ボランティア活動終了後は**必ず活動報告をしてください**。また、学生支援課においてもボランティア活動の案内を行っています。



Q.2 地域支援ボランティア活動を通して、得られるものは何でしょうか？

A.2 地域支援ボランティア活動は、地域のいろいろな団体や施設等において、自分の労力や時間等を提供し、直接的な対価を目的にせずに取り組む活動のことです。

次のような力や喜びを得ることができます。



- 1 自分で判断し行動していく力を身につけることができる。(自主性、責任感)
他から強制されたり、義務として押しつけられたりするものではなく、自分の意志に基づいて行う行動だから、自主性や責任感を身につけることができる。
- 2 お金では得られない出会いや喜びがある。(無償の喜び)
色々な人と一緒に何かを成し遂げたり、創り上げたりする活動への参加によりお金では得られない出会いや喜び、感動を得ることができる。
- 3 支え合い、学びあうことの大切さを身につけることができる。(社会性、協調性)
活動を通して、お互いに支え合い、学びあうことの大切さを身につけることができる。教職や専門職等を目指す、皆さんにとっては、地域支援ボランティアは、社会性や協調性を身につける有効な機会です。
- 4 よりよい社会に変えていく力を身につける。(先見性、創造性)
今、何が必要とされているのかを体験することで、自分の役割を果たし、よりよい社会を目指す力を身につけることができる。

このように、地域支援ボランティアは、教職や専門職を目指す皆さんにとって、自主性や協調性、社会適応能力等を実際に学ぶことができる、大変貴重な経験を積む機会となります。

Q.3 地域支援ボランティアには、どのような活動があるのでしょうか？

A.3 地域支援ボランティアには、次のような活動があります。

地域からの依頼が、どのような活動かをよく調べて申し込みましょう。



1 自然や環境を守る活動

- ・道路、公園などの清掃
- ・海浜美化活動
- ・植樹
- ・森林の間伐
- ・野鳥の観察、保護
- ・廃油を使った石けんづくり 等

2 社会福祉活動

- ・寝たきりやひとり暮らしの高齢者への給食サービス
- ・高齢者へのレクリエーション指導及び相手
- ・話し相手や散歩の相手 等

3 障害のある人を対象にした活動

- ・障害のある人へのレクリエーション
- ・障害のある人の社会参加協力
- ・点訳、朗読、手話 等

4 まちづくりのための活動

- ・道路に花を植える
- ・村おこし、町おこしの活動 等

5 青少年等の健全育成を対象とした活動

- ・子ども会の援助、指導
- ・児童保育 等

6 国際交流・国際協力に関する活動

- ・通訳
- ・異文化交流活動 等

※この他にも、健康や防災に関する活動などがあります。



このように、地域支援ボランティアには、さまざまな活動があります。地域支援ボランティアにいく場合は、依頼内容をよく調べて申込みをしましょう。



Q.4 地域支援ボランティアではどのような心構えが必要ですか？

A.4 はじめて地域支援ボランティア活動をするのは少し不安があると思います。
次の「地域支援ボランティアの心得 7か条」を参考に充実した活動にしましょう。



地域支援ボランティアの心得 7か条

- 1 無理のない時間帯で活動しよう
大学の授業を最優先とし、授業の空き時間や休日などを利用して活動しましょう。
- 2 相手の立場に立って考え、行動しよう
相手の願いや思いを尊重して行動しましょう。
- 3 活動を通して学ぼう
ボランティア活動は、一方通行的な活動ではありません。活動を通じて相手からも学ぶ、双方向的な活動です。お互いに学びあいましょう。
- 4 秘密は守りましょう
活動の中でいろいろと知り得たことは決して他言してはいけません。プライバシーを守ること
は人権尊重のうえからも大切です。
- 5 約束は守りましょう
約束ごとは、小さなことでも必ず守ることが大切です。やむを得ない理由で休む場合や遅刻
する場合は、必ず活動先に事前に連絡しましょう。
- 6 服装や行動等について
服装等については、依頼したところの基準に従いましょう。
あいさつ、笑顔を忘れずに行動しましょう。また、社会規範を守りましょう。
- 7 安全に配慮しよう
緊急時の処置の方法、危険の予知、用具の確認等、安全対策を怠らないようにしましょう。
また、ケガや事故を防ぐために、**自分で「できること」「できないこと」をはっきりさせ、「でき
ないこと」は担当者に相談しましょう。**



【学生のボランティア関係保険についてのお知らせ】

本学の学生は、学生教育研究災害傷害保険に加入しており、ボランティア活動中やその往復中に身体に傷害を被った場合、及びこれらの活動中に他人にけがをさせたり、他人の財産を壊したりした場合、この保険の対象になります。（但し、この保険は、ボランティアサポートシステムから申し込むか学生支援課に届けている場合は保険の対象になりますが、大学に届けず、自分で学校支援ボランティアを申し込んで活動している場合はこの保険の対象になりません。）必ず学生支援課に届けておきましょう。

この「手引き等」に関する問い合わせは、下記まで連絡してください。

福岡教育大学 学生支援課

TEL 0940-35-1613